



平成25年6月22日

富士山世界文化遺産

登録決定

もくじ

- ② 祝100回 富士市写真館
- ⑥ 慢性腎臓病(CKD)を予防しよう
- ⑧ 後期高齢者医療制度の保険証を変更／河川愛護美化推進月間
- ⑨ 市立看護専門学校入学生募集／セカンドライフの顔
- ⑩ まちかどネットワーク
- ⑪ 暮らしのたより ⑬ 富士市写真館



6月23日 祝賀式典(JR新富士駅)

今回、富士山の世界文化遺産登録の決定を祝して、富士山を取り巻く周辺31自治体の共同企画とし、広報紙7月号の表紙を「わが町の富士山」で飾っています。

共同企画賛同自治体 (50音順)

【静岡県】富士市、富士宮市、三島市 (3市)

【神奈川県】大井町、中井町、箱根町、松田町、真鶴町、南足柄市、湯河原町 (1市6町)

【山梨県】市川三郷町、上野原市、大月市、忍野村、甲府市、昭和町、中央市、都留市、道志村、鳴沢村、西桂町、韮崎市、早川町、笛吹市、富士河口湖町、富士吉田市、北杜市、南アルプス市、身延町、山中湖村、山梨市 (11市6町4村)



23 昭和34年
ラジオ体操 (吉原市民会館)



60 昭和30年ごろ
富士川橋西 (岩淵)



79 大正元年
松野村役場 (南松野)

※丸数字は掲載回。



21 昭和30年代
給食の時間 (富士第一小)



64 昭和22年
宇多利神社秋季祭典 (中之郷)



75 昭和5年
富原橋開通式 (北松野)

祝100回 富士市写真館



皆さんは、広報ふじ5日号の裏表紙「富士市写真館」をごらんになっていませんか？平成15年4月から広報広聴課で撮影した昔懐かしい写真やそれにまつわるエピソードなどを紹介してきた「富士市写真館」は、今回で100回目を迎えることになりました。今回は、今まで紹介した写真とともに、改めて富士市の歴史を振り返ります。



76 昭和41年
中学校駅伝大会 (吉原三中前)



5 昭和39年
東京オリンピック聖火リレー



40 昭和39年
吉原市役所 (今泉1)



42 昭和41年
富士まつり (南町公園周辺)



51 昭和41年
六ツ眼鏡・沼川石水門 (沼川橋)



50 昭和40年
オリオン座 (今泉1)



4 昭和39年
港まつり (富士本町通り)



27 昭和35年
実相寺の御会式 (岩本)



52 昭和34年
富士駅前 (富士駅北口周辺)



3 昭和39年ごろ
ごみ収集風景 (依田橋)



65 昭和36年
富士大橋



34 昭和38年
甲子神社祭典 (富士本町通り)



15 昭和35年
今泉地区体育祭



96 昭和30~40年ごろ
吉原大和町商店街

市内の主なできごとと写真館写真①

※写真館で紹介した写真を一部抜粋し、掲載しています。数字は掲載回です。

明治22年 松野村誕生

34年 富士川町誕生

大正元年 第79回 / 松野村役場

昭和5年 第75回 / 富原橋開通式

8年 鷹岡町誕生

22年 第64回 / 宇多利神社秋季祭典

23年 吉原市誕生

29年 富士市誕生

30年 第60回 / 富士川橋西

第21回 / 給食の時間

32年 富士川町が松野村を編入合併

34年 第23回 / ラジオ体操

第52回 / 富士駅前

35年 第96回 / 吉原大和町商店街

第15回 / 今泉地区体育祭

第27回 / 実相寺の御会式

36年 第65回 / 富士大橋

38年 第34回 / 甲子神社祭典

39年 第4回 / 港まつり

第3回 / ごみ収集風景

第40回 / 吉原市役所

第5回 / 東京オリンピック聖火リレー

40年 第50回 / オリオン座

41年 富士市・吉原市・鷹岡町が合併し、富士市が誕生

第76回 / 中学校駅伝大会

第51回 / 六ッ眼鏡

(沼川石水門)

第42回 / 富士まつり (南町)

◀ 次ページに続く



38 昭和44年
五貫島



67 昭和44年
左富士 (依田橋町)



18 昭和43年
毘沙門天大祭



25 昭和43年
健康優良児審査会 (旧富士保健所)



56 昭和44年
市庁舎建設工事



33 昭和44年
身延線本市場駅と花田踏切



24 昭和48年ごろ
富士市市民プール(蓼原町)



70 昭和47年
市庁舎2階市民課受付窓口



48 昭和48年
卒業記念のタイムカプセル(今泉小)



11 昭和40年代
富士駅北口周辺



32 昭和47年ごろ
富士見台団地の造成



59 昭和45年
鷹岡本町通り

- 昭和42年 市章・市民歌決定、発表
- 43年 東名富士インターチェンジ開設
港まつりを「富士まつり」に改称
- 第25回/健康優良児審査会
- 第18回/毘沙門天大祭
- 44年 身延線が西回りに変更、複線化
- 第33回/身延線本市場駅と花田踏切
- 第1回/市庁舎と市役所前通り
- 第67回/左富士
- 第38回/五貫島
- 第56回/市庁舎建設工事
- 45年 市庁舎完成
- 工業用水専用富士川水管橋完成
- 46年 第11回/富士駅北口周辺
田子の浦港のヘドロ処理始まる
- 第59回/鷹岡本町通り
- 47年 国道1号富士由比バイパス完成
- 第1回緑と花の百科展開催
- 第32回/富士見台団地の造成
- 第70回/市民課受付窓口
- 48年 富士市市民プールがオープン
- 第24回/富士市市民プール
- 第48回/卒業記念のタイムカプセル(今泉小)
- 49年 第80回/七夕まつり(富士第一小)
- 七夕豪雨で市内に15億円の被害
- 50年 人口20万人突破
- 第77回/卒業記念フナ釣り大会(須津中)
- 51年 デイアナ号のいかり引き揚げ
- 52年 入山瀬公園にD51機関車を設置
- 第54回/蓼原大橋開通
- 53年 第66回/浮島沼釣り場公園

市内の主なできごと写真館写真②



90 昭和60年
岩淵祇園祭



81 昭和59年
青少年の船出港式(田子の浦港)



53 昭和57年
富士川鉄橋流失



84 昭和56年
第1回市民福祉まつり(市役所)

富士市写真館ができるまで

◆広報ふじ5日号裏表紙の歴史

昭和41年11月、富士市の誕生とともに創刊した「広報ふじ」。40年以上の長い歴史の中で、5日号の裏表紙は「ふるさとの昔話」が最も長く連載されてきました。その後、「道具」「富士山・風景」「民話」「民俗芸能」などを題材に、市民の皆さんに登場していただき、その思いを語っていただくコーナーになりました。



第1回 平成15年4月5日号

◆富士市写真館スタート

平成15年4月、これまで広報広聴課で撮影した昔懐かしい写真やそれにつながるエピソードなどを、市民の皆さんのお話とともに紹介する「富士市写真館」がスタートしました。

写真館の取材は、毎回1枚の昔懐かしい写真を手がかりに、話していただける人を探します。昔のできごとなので思い出すのが大変だったと思いますが、多くの市民の皆さんのご協力のおかげで、今回100回目を迎えることができました。もしかして、次の「富士市写真館」は、あなたに取材をお願いするかもしれません。



14 昭和54年
富士高甲子園初出場決定



66 昭和53年
浮島沼釣り場公園 (中里)



80 昭和48年
七夕まつり (富士第一小)



7 昭和54年
ゲラティック号打ち上げ (柏原海岸)



54 昭和52年
蓼原大橋開通 (渡り初め)



77 昭和50年
卒業記念フナ釣り大会 (須津中)

- 平成元年 中国嘉興市と友好都市提携
第69回/第1回かじま祭りこども相撲大会
- 3年 アメリカ合衆国オーシャンサイド市と姉妹都市提携
- 5年 ロゼシアターオープン
- 7年 中央図書館が移転新築オープン
- 8年 富士マリンプールオープン
- 11年 富士山こどもの国オープン
- 13年 消防防災庁舎完成
- 15年 富士市が特例市に指定される
- 15年 広報ふじ「富士市写真館」スタート
- 20年 富士市が富士川町を編入し合併
- 23年 広報ふじ1000号発行
- 25年 富士山が世界文化遺産登録決定
- 「富士市写真館」第1000回
- 54年 第14回/県立富士高校甲子園初出場決定
- 第7回/ゲラティック号の打ち上げ (柏原海岸)
- 55年 国道1号沼津バイパス開通
- 56年 第84回/第1回市民福祉まつり (市役所駐車場)
- 57年 第53回/富士川鉄橋流失
- 59年 第81回/第1回青少年の船出港式 (田子の浦港)
- 60年 核兵器廃絶平和都市を宣言
- 第90回/岩淵祇園祭
- 62年 第94回/第1回消防まつり
- 63年 第19回/新富士駅開業
- 保健婦人センター (現在のフィランセ西館) オープン
- 第93回/ニジマスの放流 (田宿川)
- 54年 第14回/県立富士高校甲子園初出場決定



69 平成元年
かじま祭りこども相撲大会



93 昭和63年
ニジマスの放流 (田宿川)



19 昭和63年
新富士駅開業



94 昭和62年
第1回消防まつり (市役所西側)

● 問い合わせ ●
広報広聴課
☎(55)2700 国(51)1456
kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp

★旧鷹岡町の写真提供者を募集します★
昭和41年以前の鷹岡・天間・丘地区の写真を保有し、市へ提供していただける人は、広報広聴課にご連絡ください。また、写真の提供とあわせて、当時のお話を聞かせていただける人も募集しています。

このほか、「富士の災害史」や「ふるさとの昔話」なども定期的に紹介していく予定です。

■掲載された写真などをウェブで公開
市ウェブサイトでは、市が所有する写真・映像・広報紙を公開しています。トップページから、下の「ふじライブラリー」のバナーをクリックし、ごらんになりたい写真を検索してください。

①各地区の航空写真を紹介
昭和44年に撮影された市内19地区(全27地区中)の航空写真とそれにつわるエピソードを順次紹介していきます。

②旧鷹岡町の写真を募集して紹介
広報広聴課では、昭和41年以前の旧鷹岡町(昔の鷹岡・天間・丘地区)の写真が不足しています。そこで…

今後の「富士市写真館」は？

【映像】【写真】【広報紙】 市政記録
ふじライブラリー

成人の8人に1人がかかる新たな国民病

慢性腎臓病(CKD)を予防しよう！

肝臓

大動脈
大静脈

副腎

ふくじん
副腎

腎臓

腎臓

CKD予防のための自己チェック!

下記の項目に当てはまるものがありますか?
□は主治医に相談を!△は要注意です!

- 尿検査で尿たんぱくが出た
 - eGFRが60未満
 - 体がむくむ
 - △ たばこを吸う
 - △ 肥満気味だ
 - △ 血圧が高目だ
 - △ 塩分の多い食事が好き
- ※eGFRは、血液検査のクレアチニンなどから算出する、腎臓のろ過機能をあらわす数値です。

腎臓ってどんな臓器?

背中側の腰椎の上あたりに左右1個ずつある、握り拳大のソラマメのような形をした臓器です。

〈腎臓の働き〉

- 血液をろ過し、不要なものを尿として排出
- 体内の水分やミネラルの調整
- 血圧の調整に必要なホルモンや赤血球をつくる刺激を出すホルモンをつくる
- 骨をつくるのに必要なビタミンDを活性化

慢性腎臓病(CKD)とは

慢性腎臓病(以下CKD)は、慢性的にたんぱく尿があるか、腎臓の機能が低下し正常時の60パーセント未満になった状態を言います。自覚症状はほとんどありませんが、進行するとむくみや貧血などの症状があらわれます。重症化すると、人工透析が必要な腎不全まで進行する場合があります。

また、脳卒中や心筋梗塞などの心血管疾患を発症する危険性も高くなるのがわかっていきます。

原因は生活習慣病

CKDの発症には、食生活や喫煙、飲酒、運動不足などの生活習慣との関係が大きく影響しています。生活習慣が悪いと、メタボリックシンドロームや糖尿病・高血圧などの生活習慣病になり、それらが腎機能の低下を加速させます。

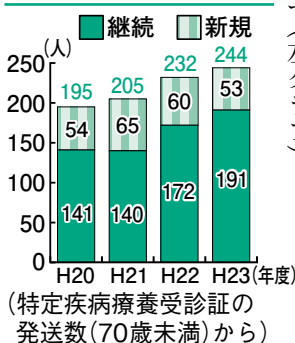
市内の患者数も増加傾向

国内のCKD患者数は、約130万人に上り、成人の8人に1人に当たります。

※CKDはChronic Kidney Diseaseの略です。

市でも、ここ数年の特定健診受診者の約3〜4%が腎臓の専門医による診療が必要と推察されています。また、CKDが原因で人工透析をする患者数も年々増加しています(左グラフ)。

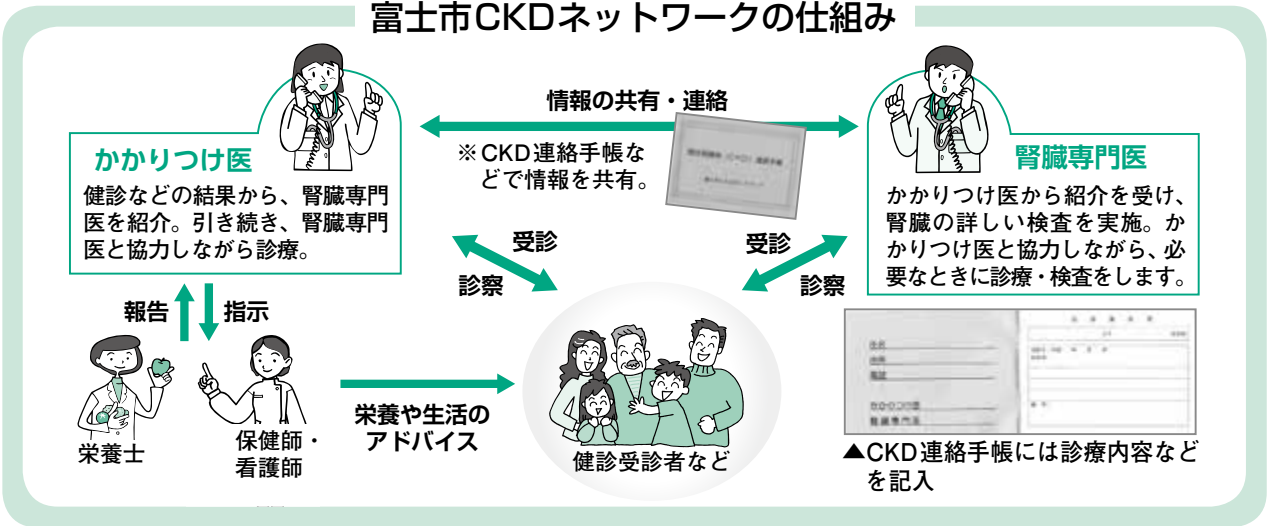
加入健康保険者の人工透析患者数の推移



4月から富士市CKDネットワークが始まりました

市は、人工透析や心血管疾患のもとになるCKDについて、かかりつけ医と腎臓専門医が連携して治療に当たる病診連携を軸とした「富士市CKDネットワーク」の体制を整えました。このネットワークでは、CKDの知識の普及を進めるほか、適切な医療体制を整えることにより市内の透析患者や心血管疾患の発症を減らすことを目的としています。

富士市CKDネットワークの仕組み



連携による温かな医療を

市立中央病院と富士市医師会は勉強会などを通し、常に情報を共有してきたこともあり、富士市にはネットワークをつくる環境が整っていました。

CKDの病状は、以前より的確に判断できるようになっていきます。県東部は重症のCKD患者が多い地域ですが、このネットワークにより、健康診断で異常が見つかったり、かかりつけ医が速やかに専門医を紹介し、診療を受けることが可能になりました。

また、CKDは徐々に病状が変化し、長期的な経過の観察と治療が必要な病気です。かかりつけ医と専門医が連絡手帳などで診療内容を共有することで、役割に応じた治療をしていくことができます。健康診断、かかりつけ医の診療、専門医の診療という途切れることのない仕組みで協力して治療に当たり、より温かな医療を皆さんに提供できればと期待しています。



富士市CKDネットワーク運営委員会会長の中央病院副院長兼腎内科部長 笠井 健司 医師

CKDにならないために

①生活習慣を改善しよう！

日々の生活習慣を見直し、できることから取り組んでみましょう。

□バランスのよい食事で肥満予防

- ・よくかんで腹八分目に
- ・主食、主菜、副菜をそろえる
- ・間食は食べ過ぎない
- ・（1日200キロカロリー以内）
- ・食事は3食規則正しく食べる
- ・お酒は適量に



（ビール中ビン1本程度。女性や高齢者はこの半分が目安）



②定期的に健康診断を受けよう！

CKDの早期発見には尿検査が欠かせません。また、血液検査で腎機能をチェックすることができま



す。 ※富士市国民健康保険の特定健診では、今年度からeGFRを表記します。

必ず、定期的に健康診断を受け、自分の健康状態を知り、予防に努めましょう。

□減塩で高血圧を予防

- ・調味料はかけずにつける
- ・レモンや酢を利用
- ・汁物は具だくさんに
- ・めん類の汁は残す
- ・ハムやソーセージ、干物、練り物などを減らす



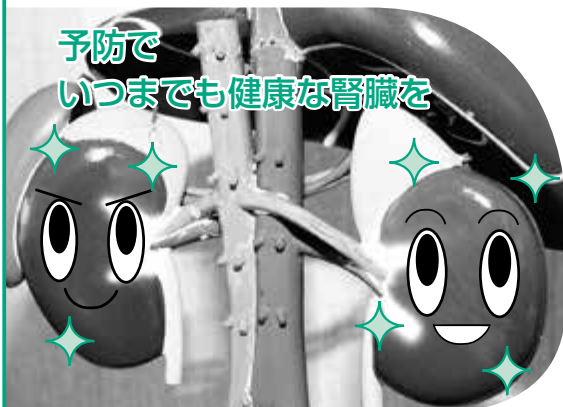
□適度な運動をする

□禁煙をする

□睡眠をしっかり取る



予防で
いつまでも健康な腎臓を



問い合わせ

健康対策課

☎(64)89993

FAX(64)7172

75歳
以上の人へ

8月1日から

後期高齢者医療被保険者証が
新しくなります

現在使用している「緑色」の保険証の有効期限は、7月31日までです。8月1日からは、自宅に郵送される左の上部が「オレンジ色」の保険証を使用してください。



「緑色」から
「オレンジ色」
に変わります



8月1日から

古い保険証は使用できません

有効期限（7月31日）を過ぎた「緑色」の保険証は使用することができません。細かく裁断するなど、個人情報取り扱いに注意し、処分してください。

▼保険証が封入される封筒

8月1日から使用する保険証は、「黄色い封筒」で市役所から7月中旬以降に郵送されます。



○限度額適用・標準負担額減額認定証をお持ちの人へ

認定証も8月1日から新しくなります。交付対象者には、新しい認定証を7月中旬以降に郵送します。

※更新のための手続は必要ありません。

○後期高齢者医療保険料について
平成25年度の保険料については、8月中旬に通知します。

問い合わせ

国保年金課 高齢者医療担当

☎(55)2754 FAX(51)2521

7・8月 きれいな川をいつまでも

河川愛護美化推進月間

市は、7・8月の2か月間を「河川愛護美化推進月間」とし、川に親しみ河川愛護の心を育てるための活動を推進しています。

川は、私たちが暮らしていくために必要な水を運んでくれます。また清らかな水の流れと水辺の空間は、私たちの生活に潤いを与えてくれます。

この財産を未来へ引き継いでいくために、川を愛し、正しく利用し、美しく保ち、守っていきましょう。

富士川流域河川一斉清掃

毎年7月、岩松・岩松北地区の皆さんの「コスモスの里づくり」と連携し、かりがね堤の一斉清掃を行っています。

親と子の河川美化ポスター展

とき／8月1日（木）11時～9日（金）15時

ところ／市役所2階市民ホール

内容／浜保育園・岩本保育園・てんま保育園の年長児とその親がつくったポスターを展示

「水辺探検隊2013」

参加者募集

とき／8月16日（金）9～16時

（8時50分集合）

集合場所／西部浄化センター

探検場所／富士早川

内容／川での生き物探し、川遊び

対象／市内の小学4～6年生（保護者の参加も可）

定員／30人程度（先着順）

申し込み／8月9日（土・日曜日、祝日は除く）までに、電話または

ファクスに住所、参加者の氏名、年齢、学校名、学年、性別、保護者の氏名・携帯電話番号を記入し、

河川課へ



問い合わせ

河川課

☎(55)2833

FAX(51)0360

平成26年度

市立看護専門学校入学生募集



平成25年度戴帽式



募集内容

学科／看護学科（3年課程）

定員／40人（推薦入学者を含む）

対象／高等学校を卒業した人（見込みを含む）または、文部科学大臣が同等以上の学力を有すると認定した人

試験日／一次 平成26年1月15日（水）

二次 平成26年1月30日（木）

※一次は学科試験・小論文、二次は面接（二次試験合格者のみ）。

受験料／7000円

申し込み／12月9～24日に、入学願書を直接市立看護専門学校へ

※詳しくは、学生募集要項（市立看護専門学校で配布）をごらんください。

★募集要項及び過去問題の送付を希望する人は、市立看護専門学校へお問い合わせください。

学校見学説明会 ～看護への道～

とき／①7月28日（日）13～16時

②10月26日（土）10～12時（学生祭「紫苑祭」開催時）

ところ／市立看護専門学校

内容／①学校説明、教育方針の内容、学生による体験発表、施設見学、体験コーナー、学校紹介ビデオの上映など

②模擬授業、体験コーナー、個別相談（個別相談は15時まで）

対象／①高校生以上の人とその保護者、学校関係者ほか

②中学生以上の人

申し込み／①当日12時30～50分に、直接会場へ

②当日直接会場へ



実習体験（血圧検査）



「救急の日」に参加

問い合わせ 市立看護専門学校

〒416-0904

本市場新田1-1-1の1

☎(64)3131 ㊟(64)3135

セカンドライフの顔

第9回

問い合わせ
市民協働課 ☎55-2701

「セカンドライフ」は主に、定年退職後や子育て後など第2の人生を指します。このコーナーでは、セカンドライフを楽しんでいる還暦世代の人を紹介いたします。

今回は、安達利藏さん（中里）。手打ちそば「あだち」を営みながら、草笛や絵便りなどを楽しみ、たくさんの人との交流を深めています。

人と人とのつながりや縁を大切に

退職後、新しい一歩を踏み出す勇気があれば何とかなると思い、30年ほど前に独学で始めたそば打ちをセカンドライフとし、そば屋を開業。ことしで8年目を迎えています。店内には、我流の百人の似顔絵や絵便り、町内の友人3人との草笛オヤジバンドの活動写真などを展示しています。草笛は、町内の夏祭りや地区の敬老会などで披露し、喜んでもらっています。絵便りは、在職中から続けていて、お客さんや県内外の人との文通を通して出会った仲間や受け取った絵便りは大きな財産の一つです。持ち前のチャレンジ精神と好奇心で、この場所をたくさんの人とのつながる場にしていくことができれば、実り大きなセカンドライフになると思っています。



▲絵便りを描く様子
安達さんの作品▶



セカンドライフについて詳しくはセカンドライフ相談室へ事務局／一般社団法人まちの遊民社

☎(51)1112

火ひと

女子競輪界でプロ選手として活躍する

杉沢

毛伊子さん
(厚原)



プロスポーツ選手に憧れていた杉沢さんは、大学卒業後に勤めていたジムで出会った競輪の望月永悟選手の人間性にひかれ、また、女子競輪復活の話の聞き、競輪を始めました。自宅から職場までの往復約100キロメートルを自転車を通い、練習に励み、昨年5月、念願の競輪学校に入学。「常に練習に打ち込める最高の環境でした。落車の恐怖心よりも、自転車が好きで、楽しいと感じていました」と練習の厳しさを感じさせない明るい表情で話します。ことし3月、卒業試験に合格し、4月にはプロ選手として登録。5月にデビューし、これまでに1着を3度獲得しました。「初レースでは、ようやくこの舞台に立てたことをうれしく思い



大好きな自転車で力走する杉沢さん

ました。また、初めて1着を獲得した日が『母の日』でもあり、真っ先に母への感謝の気持ちがあふれました。家族やファンの声援などに支えられ、感謝の気持ちでいっぱいです。今後も練習を積み重ね、次の勝利を目指したいです。そして、人間的にも成長していきたいですね」と謙虚な姿勢で語る杉沢さん。今後の活躍が楽しみです。



夏の暑い日差しを受け、美しく花びらを広げて咲く

ハスの花



蓮宗代通寺では、多くの人の目を楽しませるため、ハスの花を栽培しています。境内には、80種類、150株の鉢に植えられたハスを、間近で見ることがができます。平成13年から栽培を始め、「ミセスローカム(上写真)」という品種の、黄色に薄紅がかかった一輪の花が初めて咲きました。

住職の橋爪一能さん(大淵)は「ハスの花は、太陽が上ると同時に3時間かけて徐々に花が開き、11時ごろから花が閉じていきます。そのため、9〜10時ごろに、開いた花を見ることがができます。ハスは気温が高くなるほど育ちがよく、水の補給、害虫の駆除など手入れは大変ですが、花びらが一枚一枚順番に開いて、天に向かって力強く



毎日、朝夕欠かさず水やりをする住職夫妻

咲く姿は美しく、ほかに類がありません」と話します。

花の見ごろである7月初旬〜8月末に「蓮まつり」が開催され、7月21日には「蓮の華を楽しむ会」が行われます。ことしも7月初めごろから咲く、紅や白、まだらなど、色とりどりのハスを見に、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

HAPPY PHOTO'S

我が家のアイドル



佐野 莉衣奈ちゃん (松岡)
H24.10.15生

「伝法と石坂のいじ、ばあ。いつもありがとう!大好きだよ!」



横田 一樹ちゃん (蓼原)
H25.3.2生

「初めての花火、どんな反応するかな?」



影山 玲緯ちゃん (松本)
H24.3.28生

「お誕生日ケーキにご機嫌。CMに出られそうでしょ?」



★我が家のアイドル大募集!!

あなたの子どもの写真(顔全体が写っている横写真)とコメントを大募集!!詳しくは広報広聴課まで。

☎(55)2700 〆(51)1456
kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp



食を通して戦時中の生活を考える 「戦時中の料理」

と き／8月7日(水) 10:00～13:00
ところ／広見公園内旧稲垣家住宅
講 師／橋口傑さん
対 象／小学3～6年生
定 員／10人(先着順)
参加費／200円
持ち物／エプロン、軍手、箸
申し込み／7月28日(日)の9:00から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ ☎21-3380

社会福祉センターのプールを 一般開放します

と き／7月19日～8月31日 9:00～16:00 (12:00～13:00は昼休み)
ところ／田子浦荘、東部市民プラザ、鷹岡市民プラザ
休場日／毎週月曜日、第3日曜日
入場料／無料
問い合わせ／田子浦荘 ☎61-0171
東部市民プラザ ☎34-0500
鷹岡市民プラザ ☎72-1770
※必ず水泳帽を着用してください。
※雨天時は休場する場合がありますので、お問い合わせください。

市立博物館 夏休み実験室

- ①自然の素材de染めてみよう
と き／7月31日(水) 9:00～12:00
持ち物／エプロン、タオル、筆記用具
- ②チラシではがきづくり
と き／8月1日(木) 9:00～12:00
持ち物／タオル、筆記用具
- ③ホットプレートでお茶づくり
と き／8月2日(金) 9:00～12:00
持ち物／タオル、軍手、菜箸
……①～③ともに……
ところ／市立博物館工芸棟染色室
対 象／市内在住の小学生とその保護者
定 員／20組(応募者多数の場合抽せん)
参加費／200円
申し込み／7月22日(月)(消印有効)
までに、往復はがきに住所、児童と保護者の氏名、児童の学年、電話番号、講座名を記入し、〒417-0061 伝法66-2 市立博物館へ
問い合わせ／市立博物館 ☎21-3380
※1講座1枚、1家族1枚でお申し込みください。

富士山世界文化遺産登録記念 富士の型染～富士山タペストリーづくり～

と き／8月8日(木) 9:30～14:00
ところ／市立博物館工芸棟染色室
対 象／小学生以上(小学生は保護者同伴)
定 員／15人(先着順)
参加費／1,500円(材料費含む)
持ち物／筆記用具、新聞紙、ティッシュ、汚れてもよいエプロン、タオル、弁当
申し込み／7月27日(土)の9:00から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ ☎21-3380

富士山世界文化遺産登録記念特別展 「鳥の目を見た富士～鳥瞰図の世界～」

と き／7月6日～9月29日 9:00～17:00
休館日／原則月曜日
※この期間、臨時休館および開館があります。
ところ／市立博物館特別展示室
内 容／大正時代から昭和初期にかけて流行した、まるで鳥の目を見たかのように富士山を描いた鳥瞰図を中心に展示
入館料／大人100円、小・中学生50円(20人以上の団体料金は、大人60円、小・中学生30円)
問い合わせ／市立博物館 ☎21-3380

里山体験講座 「川と遊ぼう」

自然体験を通して、楽しみながら里山の恵みを見つけてみませんか。
と き／8月25日(日) 9:00～13:30 (雨天の場合は9月8日(日))
ところ／こぶしの里(岩淵)
※会場付近に駐車場があります。
内 容／リバートレッキング、サワガニとり、泥んこ遊び、川遊び、ササ舟づくり、葦ですだれづくり、植物観察、竹細工
対 象／小学生とその家族
定 員／40人(先着順)
参加費／1人500円(小学生未満は無料)
持ち物／昼食、飲み物、タオル、着がえ
服 装／ぬれてもよい服装、帽子
※サンダルは不可。
申し込み／7月30日～8月6日(土・日曜日は除く)の9:00～17:15に、直接または電話で環境保全課へ ☎55-2773



プラザ星空映画祭

と き／8月3日(土) 19:00上映開始(雨天の場合は8月9日(金))
ところ／平垣公園(富士市交流プラザ前)
上映作品／「ちびまる子ちゃん」、「ゲゲゲの鬼太郎」
入場料／無料(当日直接会場へ)
問い合わせ／富士市交流プラザ ☎65-5523

子ども市政教室 富士山の魅力発見ツアー!

コース
市役所→湧水公園→常葉大学(富士山の生き物観察、ミニ講座)→市立博物館(展示見学・富士山キャンドルづくり)→富士塚→市役所
と き／8月9日(金) 8:50～15:30
対 象／市内在住の小学生とその保護者(祖父母可)
定 員／20人(応募者多数の場合抽せん)
参加費／1人200円(材料費)
持ち物／筆記用具、タオル、昼食代(常葉大学で学食体験)
申し込み／7月22日(月)の19:00(必着)までに、電話またはFAXに参加する人の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号を記入し、おしえてコールふじ「子ども市政教室」係へ ☎53-1111 ☎51-0623
問い合わせ／広報広聴課 ☎55-2736

市民福祉まつり参加団体の福祉活動を支援します

社会福祉協議会 ☎64-6600

募集期間／8月1～30日

助成内容／福祉活動に必要な備品の購入にかかる費用

申し込み／直接社会福祉協議会へ

※詳しくは、社会福祉協議会ウェブサイト上の募集要項をごらんください。
☎http://fujishishakyo.com

自衛隊採用制度説明会

市民課 ☎55-2746

とき／7月28日(日) 10:00～15:00

ところ／今泉まちづくりセンター

種目／防衛大、防衛医大(医学・看護学科学学生)、航空学生一般曹候補生、自衛官候補生、高等工科大学生徒

問い合わせ／富士地域事務所

☎51-1719

環境エネルギー展・富士市環境フェア 出展希望者説明会

環境総務課 ☎55-2902

とき／7月25日(木)①環境エネルギー展説明会：14:00～ ②環境フェア説明会：14:45～

ところ／ふじさんめっせ会議室

申し込み／7月19日(金)までに、団体名、担当者、電話番号、FAX番号、参加する説明会(①②)、参加人数を記入し、FAXまたはEメールで環境総務課へ
☎51-0522

☎ka-kankyousoumu@div.city.fuji.shizuoka.jp

新朗読×杉山直 劇場版おきなき紙しばい「星の王子さま」

りぶす富士(富士市交流プラザ) ☎65-5523

とき／9月14日(土) 18:30開演

ところ／富士市交流プラザ2階多目的ホール

出演／杉山直さん(フリーアナウンサー)

入場料／500円(全席自由)

申し込み／7月24日(水)の9:00から前売り券を販売します。直接富士市交流プラザ、ラ・ホール富士、富士川ふれあいホールへ

夜間納税相談

7月25日(木) 17:15～19:00

収納課 ☎55-2730

こころを病む人の家族のための電話相談

障害福祉課 ☎55-2761

こころの病を抱えている人の家族の悩みなどに対して、富士市精神障害者相談員による電話相談を行っています。

とき／毎週火・木曜日

9:00～12:00、13:00～16:00

対象／家族(当時者本人は不可) 相談専用電話番号／

☎090-4406-7473

※時間帯によってはつながりにくい場合があります。

富士保健所 エイズ・肝炎など検査(無料)

健康対策課 ☎64-8992

	午前検査 9:00～11:30		夜間検査 18:00～19:10
8月	14日(水)	—	29日(木)
9月	11日(水)	25日(水)	—
10月	9日(水)	—	24日(木)
11月	13日(水)	27日(水)	—

ところ／県富士総合庁舎1階富士保健所予診室

申し込み・問い合わせ／事前に予約が必要です。電話で富士保健所医療健康課へ
☎65-2206

児童扶養手当の現況届と振り込み

子育て支援課 ☎55-2738

児童扶養手当の受給資格を認定されている人(全部支給停止の人も含む)は、8月1日時点の家庭状況の届け出が必要です。必ず本人が来庁し、手続きしてください。

とき／8月9～15日(この期間のみ土・日曜日でも手続きできます)

8:45～16:00

ところ／消防防災庁舎7階大会議室

児童扶養手当振り込みのお知らせ

8月期(4～7月分)の児童扶養手当を8月9日(金)に受給者の口座に振り込みます。ご確認ください。

7月の水道料金・下水道使用料 お客様センター ☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～

申し込み／直接、市指定金融機関の窓口へ 持ち物／通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)

※納入は2か月に1度です(地区によって納入月が異なります)。

お知らせ



「だっくす食ん太くんNEO」 予約販売日程

廃棄物対策課 ☎55-2769

8月の会場

とき	地区まちづくりセンター
3日(土) 9:00～11:00	富士駅南 原田
7日(水) 15:00～17:00	吉原 富士駅北
21日(水)	神戸
24日(土) 9:00～11:00	青葉台 天間
28日(水) 15:00～17:00	松野 富士見台

※販売日前日の12:00までに、電話またはFAXで廃棄物対策課へ申し込んでください。
☎51-0522

ストレス相談

～抱えている悩み 話してみませんか～

健康対策課 ☎64-8993

とき／8月1日(木)、9月10日(火)、10月3日(木) 各13:00～16:00

ところ／フィランセ東館4階相談室内 内容／臨床心理士による無料相談(1人50分程度)

申し込み／事前に、電話で健康対策課へ

※心療内科・精神科の治療を受けている人は相談できません。

ひきこもり家族交流会

障害福祉課 ☎55-2761

とき／7月25日・10月24日・平成26年1月23日の各木曜日 13:30～15:30 計3回

ところ／県富士総合庁舎6階605号室内 内容／講話・グループワーク

対象／富士・富士宮市在住で、おおむね18～35歳の社会的ひきこもり状態にある人の家族

定員／40人程度

申し込み／電話で富士健康福祉センターへ
☎65-2155

○納入期限 7月31日(水)
(納入通知書は、7月中旬に郵送します)

○口座振替日 7月29日(月)



牛乳パックでおもちゃをつくろう

多文化・男女共同参画課 ☎55-2724
 と き／8月5日(月) 10:00～11:30
 ところ／フィランセ西館4階大ホール
 受講料／無料(当日直接会場へ)
 持ち物／はさみ、のり、牛乳パック
 問い合わせ／多文化・男女共同参画
 課または、きらり交流会議 片山
 方へ ☎38-1512

富士の型染体験

市立博物館 ☎21-3380

①ふくさづくり ②うちわづくり
 と き／①8月4日(日) ②8月10日
 (土) 各9:30～12:30
 ところ／市立博物館工芸棟染色室
 対 象／小学生以上(小学4年生以
 下は保護者同伴)
 定 員／各20人(先着順)
 参加費／①800円 ②600円(①②と
 も材料費含む)
 持ち物／筆記用具、新聞紙、ティッ
 シュ、エプロン、タオル
 申し込み／7月21日(日)の9:00から受
 け付けます。直接または電話で市
 立博物館へ

松野まちづくりセンター成人学校 Excel&Word入門

松野まちづくりセンター ☎56-1055
 ①おひるのExcel&Word入門
 ②おやすみまえのExcel&Word入門
 と き／①8月20日～9月27日の毎
 週火・金曜日 14:00～16:00 計
 12回 ②8月21日～9月27日の毎
 週水・金曜日 19:00～21:00 計
 12回
 ところ／松野まちづくりセンター
 対 象／市内在住・在勤で、①はこ
 れからパソコンを始める人②はパ
 ソコン初心者の人(マウス操作程度)
 定 員／①19人②12人(ともに応募
 者多数の場合抽せん)
 受講料／各2,000円(別途教材費各
 2,100円)
 申し込み／7月22日(月)(必着)まで
 に、市ウェブサイト・モバイルサ
 イトで電子申請するか、はがきを
 持参または往復はがきに住所、氏
 名、年齢、性別、電話番号、市外
 在住の人は勤務先、講座名を記入
 し、松野まちづくりセンターへ

第33回市民福祉まつり ポスター図案

社会福祉協議会 ☎64-6600
 市民福祉まつりでは、思いやり・
 たすけあいなど、広く福祉をイメー
 ジし、富士山の世界文化遺産登録に
 もちなんだ図案を募集しています。
 応募資格／市内在住の人
 規 格／四つ切り画用紙、縦仕様(縦
 540mm×横380mm)
 応募方法／8月23日(金)までに、作品
 の裏に住所、氏名、年齢、電話番
 号、作品への思いを記入し、直接
 社会福祉協議会へ
 ※作品にタイトル・日時・会場など
 の文字、数字は記入しないでくだ
 さい。

市税徴収嘱託員

収納課 ☎55-2771

募集人数／1人
 仕事内容／在宅時間に合わせて納税
 者の自宅を訪問し、滞納市税の徴
 収、納税の勧奨を行う
 募集条件／原動機付自転車の運転免
 許を有する人
 賃 金／7万円(別途能率報酬あり)
 雇用期間／9月1日～平成26年3月
 31日(更新あり)
 申し込み／8月5日(月)までに、応募
 書類(収納課で配布)または市販
 の履歴書に必要事項を記入し、直
 接または郵送で、〒417-8601 富
 士市役所収納課へ
 ※書類・面接選考により採用します。

講座・教室

布ぞうりづくり体験

市立博物館 ☎21-3380

と き／7月27日(土) 9:00～11:30
 ところ／市立博物館本館1階会議室
 対 象／小学生以上(小学生は保護者同伴)
 定 員／20人(先着順)
 参加費／500円(材料費含む)
 持ち物／古着Tシャツ2枚、裁ちば
 さみ、座布団
 申し込み／7月20日(土)の9:00から受
 け付けます。直接または電話で市
 立博物館へ

募 集

社会福祉センターの指定管理者

福祉総務課 ☎55-2840

高齢者や障害者などに、各種相談、
 健康増進、機能回復訓練、レクリエ
 ーションなどの各種事業を提供する
 社会福祉センターの管理運営を行う
 法人・団体を募集します。
 指定管理期間／平成26年4月1日～
 平成31年3月31日
 申込期間／9月2～9日
 公募要項／7月22日(月)から福祉総務
 課で配布
 ※応募する法人・団体などは、8月
 6日(火)の14:00から行われる公募
 説明会に、必ず出席してください
 (要予約)。

市営住宅三ツ沢北団地 (高齢者等対応住宅) 入居者

住宅政策課 ☎55-2817

募集团地／三ツ沢北団地B棟104号室
 (三ツ沢272-1)
 間取り／2K(6畳、4.5畳、K)
 家 賃／1万4,300円～2万8,100円
 ※入居する人の世帯所得によります。
 ※別途共益費などがかかります。
 敷 金／家賃の3か月分
 資 格／単身または親族2人以上で入居
 し、60歳以上の高齢者、または身体障害者
 手帳(1～4級)の所持者がいる世帯ほか
 申し込み／7月22～31日の8:30～
 17:15(土・日曜日は除く)に、直
 接住宅政策課へ
 ※シルバーハウジングではありません。

今夏の節電にご協力を!!

環境総務課 ☎55-2901

節電の取り組みが、経済活動や
 生活などに影響が少ない形で行わ
 れるよう、今夏は「数値目標を設
 けない節電」をお願いします。
 体調管理に配慮し、無理のない
 範囲での取り組みをお願いします。
 節電要請期間：7月1日～9月30
 日の9:00～20:00(8月13～15日
 は除く)
 ※詳しくは、経済産業省の節電ポ
 ータルサイト【節電.go.jp】をご
 らんください。
 経済産業省 ☎http://setsuden.go.jp

鷹岡まちづくりセンター成人講座 「スムーズに想いを伝える会話術講座」

鷹岡まちづくりセンター ☎71-3215
と き／9月4日～11月20日の第1
・3水曜日 9:30～11:30 計6回
ところ／鷹岡まちづくりセンター
内 容／話し方・聞き方の講義、実習
講 師／池田薫さん
対 象／市内在住・在学・在勤の成人
定 員／20人（応募者多数の場合抽
せん）
受講料／300円（別途教材費1,260円
が必要）
申し込み／7月31日(水)(必着)までに、
市ウェブサイト・モバイルサイトで
電子申請するか、はがきを持参し、
鷹岡まちづくりセンターへ

第2回市民生活講座（無料） 「片づけを知って、親子でお片づけスペシャリスト」

市民安全課 ☎55-2750
と き／8月8日(木) 10:00～12:00
ところ／フィランセ4階大ホール
講 師／^{かとういづな}登井静さん（整理収納アド
バイザー）
対 象／市内在住の保育・幼稚園年
少児～小学生（主に低学年）とその
保護者
定 員／50組（先着順）
持ち物／親と子それぞれのTシャツ
1枚ずつ（たたみ方の練習用）
申し込み／7月23日(火)の9:00から受
け付けます。電話で市民安全課へ
問い合わせ／市民安全課または富士
市消費者運動連絡会 田中 方へ
☎080-6909-2318

7月の教育委員会会議

7月定例会を開催します
（どなたでも傍聴できます）

と き／7月19日(金) 13:30～
ところ／市役所 8階政策会議室
教育総務課 ☎55-2865

富士市の情報発信中!!

ツイッター
■ **twitter**
☞ http://twitter.com/fujishi_jp
フェイスブック
■ **Facebook「フロムふじ」**
☞ <http://facebook.com/FujiCity>
YouTube **New!**
☞ <http://www.youtube.com/user/ShizuokaFujiCity>
広報広聴課 ☎55-2736

伝法まちづくりセンター成人講座 ワードでお絵かき

伝法まちづくりセンター ☎51-4091
と き／8月20日～10月8日の毎週
火曜日 9:30～11:30 計8回
ところ／伝法まちづくりセンター
対 象／市内在住・在学・在勤の成人
定 員／15人（応募者多数の場合抽
せん）
受講料／300円
持ち物／USBメモリー（4GB以上）
申し込み／7月22～31日(必着)に、
市ウェブサイト・モバイルサイ
トで電子申請するか、はがきを持参
または往復はがきに住所、氏名、
年齢、性別、電話番号、市外在住
の人は勤務先（学校）名とその住
所、講座名を記入し、伝法まちづ
くりセンターへ

講座・教室

吉原まちづくりセンター青年講座 手づくりシルバーアクセサリー

吉原まちづくりセンター ☎53-1580
と き／8月8日(木) 13:00～17:00
ところ／吉原まちづくりセンター
対 象／市内在住・在学の中学・高校生
定 員／15人（応募者多数の場合抽せん）
受講料／1,300円（材料費含む）
申し込み／7月24日(水)（必着）ま
で、市ウェブサイト・モバイルサ
イトで電子申請するか、はがきを
持参または往復はがきに住所、氏
名、年齢、性別、電話番号、学校
名、講座名を記入し、吉原まちづ
くりセンターへ

さわやか健康体操教室（60歳以上対象） ～ストレッチ体操、リズム体操、レクリエーション～

スポーツ振興課 ☎55-2876

ところ	定員	とき（計10回、祝日、休講日を除く）
田子浦まちづくりセンター	各45人	9月2日からの毎週月曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45
元吉原まちづくりセンター	45人	9月2日からの毎週月曜日 9:30～10:30
大淵まちづくりセンター	50人	9月2日からの毎週月曜日10:00～11:00
鷹岡まちづくりセンター	60人	9月3日からの毎週火曜日 9:30～10:30
丘まちづくりセンター	45人	9月3日からの毎週火曜日10:00～11:00
富士北まちづくりセンター	50人	9月4日からの毎週水曜日 9:30～10:30
市立富士体育館	50人	9月4日からの毎週水曜日 10:45～11:45 男性対象
天間まちづくりセンター	各50人	9月4日からの毎週水曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45
富士川まちづくりセンター	40人	9月4日からの毎週水曜日10:00～11:00
富士見台まちづくりセンター	各40人	9月5日からの毎週木曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45
須津まちづくりセンター	40人	9月5日からの毎週木曜日10:00～11:00
松野まちづくりセンター	40人	9月5日からの毎週木曜日10:00～11:00
市立富士体育館	各60人	9月6日からの毎週金曜日 ①9:30～10:30 ②10:45～11:45

対 象／市内在住の60歳以上（平成25年9月1日時点）の人

受講料／1,000円

申し込み／8月1日(木)（必着）までに、往復はがきに住所、氏名（ふりがな）、
年齢、性別、電話番号、会場名・曜日・時間（①・②がある会場は、第1希望、
第2希望）を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ
※各応募者多数の場合抽せん。同じ会場で人数調整をする場合があります。

水の事故を防止しましょう

消防本部警防課 ☎55-2856

～昨年の夏季期間中の水難事故件数は、静岡県が全国ワースト1でした～
◎子どもの遊泳や水遊びには必ず保護者が同伴し、目を離さないようにしましょう。
◎釣りや水辺のレジャーには、必ずライフジャケットを着用しましょう。
◎飲酒後や体調がすぐれないときの遊泳はやめましょう。
◎天候の急変による川の増水や高波に注意しましょう。
◎富士海岸や流れのある場所での遊泳は危険です。やめましょう。

健康ふじ21推進地区講演会（無料）
～あなたの聞きたい話がある～

健康対策課 ☎64-8993

当日直接会場へお越しください。

①**本当は怖い慢性腎臓病（CKD）**
～忍び寄る影を見落とさないために～

と き／8月1日(木) 19:00～20:30
ところ／吉永まちづくりセンター
講 師／加藤伸之輔さん（加藤クリニック医師）

②**あなたもバランス美人!! ちょうどいい食事のとり方**

と き／8月9日(金) 10:00～11:30
ところ／フィランセ
講 師／健康対策課管理栄養士
※希望者は、みそ汁の塩分濃度を測定しますので、50cc程度持参してください。

③**食べる楽しみいつまでも**
～歯の健康について～

と き／8月23日(金) 19:00～20:30
ところ／広見まちづくりセンター
講 師／神谷隆裕さん（神谷歯科クリニック医師）

④**～母や娘にも聞いてほしい～**
子宮がん予防対策最新情報

と き／8月28日(水) 19:00～20:30
ところ／富士見台まちづくりセンター
講 師／長谷川進さん（長谷川産婦人科医院医師）

かりがね護所太鼓保存会30周年記念事業
雁鼓祭（がんこまつり）

と き／9月14日(土) 12:00～20:00
（雨天の場合は9月15日(日)）
ところ／雁公園
内 容／太鼓演奏、手筒花火など
問い合わせ／事務局 ☎080-4521-8666

音訳ボランティア養成講座（無料）

ボランティアセンター ☎64-7100

と き／8月7日からの原則毎週水曜日 9:00～12:00 計8回

ところ／フィランセ東館3階ボランティアルーム

内 容／視覚障害者に情報を声で伝えるボランティアの養成講座

対 象／市内在住・在勤の人

定 員／15人（応募者多数の場合抽せん）

申し込み／7月26日(金)までに、電話またはFAX・Eメールでボランティアセンターへ ☎64-9040

✉ex-shakyo-vc@city.fuji.shizuoka.jp

富士市交流プラザ生活文化事業

りぶす富士（富士市交流プラザ）☎65-5523

①**人前で絶対あがらない！話し方教室**

②**フラダンス教室**

と き／①8月29日～9月26日の毎週水曜日 19:00～20:30 計5回

②9月2日～12月16日の原則毎週月曜日 19:00～20:30 計10回

ところ／①富士市交流プラザ会議室3 ②富士市交流プラザ第1練習室

対 象／一般

定 員／①20人②25人（ともに応募者多数の場合抽せん）

受講料／①5,000円②4,000円

申し込み／7月29日～8月4日（必着）に、直接または、はがき・FAXに住所、氏名、年齢、生年月日、自宅及び携帯電話番号、教室名を記入し、〒416-0915 富士町20-1 富士市交流プラザへ ☎65-5538

※FAXの場合は、送信後要電話確認。

成年後見制度講座
私のため、家族のための「成年後見制度」

高齢者介護支援課 ☎55-2951

と き／7月22日(月) 13:30～15:30

ところ／フィランセ西館4階大ホール

講 師／塩谷知一さん（弁護士）

定 員／100人

受講料／無料

申し込み／7月19日(金)までに、直接または電話で高齢者介護支援課へ

原始のはたおり体験

市立博物館 ☎21-3380

と き／8月6日(火) 10:00～15:30

ところ／市立博物館本館1階会議室
対 象／小学3年生以上（小学生は保護者同伴）

定 員／5人（先着順）

参加費／1,500円（材料費含む）

持ち物／筆記用具、タオル、昼食、飲み物

申し込み／7月27日(土)の9:00から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ

塩キャンドルづくり教室

福祉総務課 ☎55-2840

と き／8月28日(水) 10:00～12:00

ところ／地域交流センターみんなの家（南松野2604-1）

対 象／市内在住で60歳以上の人
定 員／15人（応募者多数の場合抽せん）

参加費／500円

持ち物／手拭きタオル、雑巾

申し込み／8月1～7日の9:00～16:00（日曜日は除く）に、直接または電話で地域交流センターみんなの家へ ☎56-1502

7月の休日当直医

Available Hospitals in the Holiday
Pronto Socorro em atendimento fim de semana e feriados

救急当直医案内
☎51-9999

**7月の接骨師会
休日当直当番**

と き 産婦人科 Gynecology & Obstetrics
Gineco-Obstetrica
8:00～翌8:00

と き 眼 科 Ophthalmology
Oftalmologia
9:00～17:00

と き 耳 鼻 科 Otorhinolaryngology
Otorrinolaringologia
8:00～17:00

と き 柔道整復 Bonsetter
Clinica de osteopatia
9:00～17:00

7日(日) 武田産婦人科医院 63-5122 宮 島
14日(日) 宮崎クリニック 66-3731 松 岡
15日(月) 池田産婦人科医院 21-2228 石 坂
21日(日) ロゼレディースクリニック 60-5747 蓼原町
28日(日) 望月産婦人科医院 34-0445 比 奈

阿部眼科医院 61-5810 柚 木
加藤医院 34-0011 比 奈
天神眼科医院 (0544) 23-7050 富士宮市
小森眼科クリニック 21-0333 伝 法
なかにま眼科 72-0011 入山瀬

こだま耳鼻咽喉科クリニック (055) 926-1333 沼津市
よなやま耳鼻咽喉科医院 53-6885 永田町1
耳鼻科サイラクリニック (055) 935-1133 沼津市
三島中央病院 (055) 971-4133 三島市
静岡医療センター (055) 975-2000 清水町

北村接骨院 63-7180 宮 島
望月整骨院 61-3946 十兵衛
近藤接骨院 52-5187 今泉3
丸山接骨院 61-4720 森 島
はぎはら接骨院 72-4524 天 間

救 急

内科・小児科・外科 Internal Medicine/Pediatrics/Surgery
Clinica Geral/Pediatrica/Cirurgias

救急医療センター ☎51-0099 津田217-2

平日19:00～翌8:00 土曜日14:00～翌8:00 日曜日・祝休日 9:00～翌8:00

〔診療上の注意〕必ず保険証を持参してください。緊急性により診察順が変わり、投薬は1日分です。子どもが受診する場合は、早目の時間帯にお越しください。

歯 科 Dentistry
Dentistas

歯科医師会館 ☎53-5555

伝法2850-3

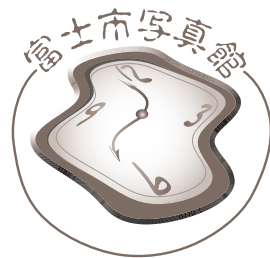
日曜日・祝休日 9:00～12:00

13:00～16:00



吉原地区(航空写真)

昭和44年



思い出の詰まった小学校と球場

昔の吉原小学校は、今の吉原市民ひろばの辺りにありました。昭和29年ごろ、私が小学3年生のときに写真(中央)のように今の場所に移り、新しく建ちました。当時は、大きくなった新しい学校に通えることがとにかくうれしくて、毎日夕方遅くまで友達と学校で遊んでいましたね。

そのころ、周辺の通学路は赤土を盛っただけの道で、雨の日は靴がぐちゃぐちゃになりました。また、学校の周りはほとんど建物がなく、学校ができて2〜3年後に道が整備され、次々と家が建ち並びました。学校は、子ども会対抗のソフトボール大会が行われるなど、多くの人が集う交流の場でしたよ。

また、小学6年生くらいのころ、写真左下の旧吉原市営の富士見球場にプロ野球入団前の長嶋茂雄さんが来て、バッティングを披露してくれました。子どもから大人まで大勢詰めかけ、野球少年だった私は感激し心躍らせて見ていましたね。社会人になってからも、球場で野球の試合があると、よく見に行ったものです。当時の校舎も球場もなくなりましたが、私の大切な思い出です。



吉原小学校に通い、まちの移り変わりを見てきた
藤澤 功さん (吉原1)

こちら編集室

「広報ふじ」5日号裏表紙のコーナーとしてすっかりおなじみになった「富士市写真館」。10年以上掲載を続け、ついに100回目を迎えました。今回の「富士市写真館祝100回特集」では、写真館で紹介した、昔懐かしい写真を改めて紹介させてい

ただきましたが、皆さんの昔の思い出がよみがえってくる写真は見つかったでしょうか？最近、私たちが取材に行くと、「広報ふじの写真館が好きで読んでいるよ」と言ってくれる人がふえました。その言葉を励みにこれからも取材を頑張ります！（に）

人口 259,177人 (前月比-54)
男 128,225人 (-30)
女 130,952人 (-24)
世帯 99,594世帯 (+52) 6月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123 ☎0545-51-1456

お問い合わせは
富士市コールセンター
おしえて
コパルふじ
53-1111
[受付時間]
8:30~19:00
土・日曜日、祝日も受け付けます(年末年始除く)

平成25年7月5日号(毎月5日・20日発行)

ウェブサイト <http://fujishi.jp> ※モバイルサイト・twitter・Facebook・YouTubeでも情報発信中。